

令和6年度市政懇談会におけるご意見・ご要望一覧

横 田 地 区 (令和6年11月19日開催)

No.	項目	ご意見・ご要望等	市からの説明	担当課対応状況	担当課
1	産業について	当市の一次産業(特に林業)について市長のお考えを聞かせていただきたい。	昨年、Save Earth Foundationという企業と協定を締結し、森林クレジットという取り組みを進めているほか、企業の森など様々な取り組みを進めており、林業の振興及び市の森林管理の財源になると考えています。		
2	自然災害対策について	自然災害に関して間違った認識をしている方が多いので正しい情報の周知を市でお願いしたい。	おっしゃる通り、広葉樹は針葉樹と比較すると保水力が高く、長い年月の間自生している木よりも、管理された比較的若い木のほうが高い保水力を持っていることから、森林を伐採する周期や植える樹種について、自然災害の防止の観点から重要な要素であると認識しております。 木を切りっぱなしにしてしまい、植樹を行っていない森林などについては、広報活動等を通して、周知を図って参ります。		
3	ノーマライゼーションについて	令和5年度に高田第一中学校と高田東中学校で実施したワークショップについて感想も含めて教えてほしい。	株式会社ヘラルボニーと協力し、令和6年2月6日、7日でそれぞれ高田第一中学校、高田東中学校で実施しました。講義やワークショップを通して、心のバリアフリーを学ぶことは非常に貴重な取り組みであると感じており、今後も継続してまいりたいと思います。		
4	脱炭素先行地域に関して	脱炭素先行地域における小水力発電に関する取り組みの財源はどこから持ってくるのか。	脱炭素先行地域に選ばれたことによる交付金を活用する予定です。		
5	後継者に関して	林業の後継者対策についてどのように考えているか。	担当課と対応を検討します。また、別途林業関係の皆さんと意見交換の場を持ちたいと考えています。	近日中(10月31日)に後継者対策を含む林業が抱える課題について、若手関係者を中心とした方々から意見を聞く場を設ける予定です。	農林課
6	観光施策について	ペットと一緒に観光できるまちという形でPRをご検討いただけませんか。	担当課と対応を検討します。	高田松原海水浴場においては、昨年国際環境認証ブルーフラッグを取得したことで、安心で安全な海として認められたところであり、ブルーフラッグを取得した海水浴場内においてはペットの持ち込みが禁止されていることから、その対応策としてブルーフラッグのエリア外の海水浴場内にドックランスペースを設け、ペット同伴のお客様も来場いただけるよう取り組んでおります。 また、折念公園内にもドックランスペースを設けることができないか、協議を行っております。	商工観光課
7	駐車場について	海水浴場の駐車場を無料にできないか。	担当課と対応を検討します。	高田松原海水浴場においては、今年度20,548人の方が訪れ震災後初めて2万人台を突破しました。 多くの観光客を受け入れるため、無料パラソルエリア設置などの受入環境整備や、安心して海水浴場を楽しんでいただけるよう救助艇の配備、遊泳区域内への監視員の配置を行っているところであり、海水浴場を運営していくためには多くの経費が必要となります。 駐車場の利用料金においては、安心・安全な海水浴場を運営する上での貴重な財源となっておりますので、ご理解願います。	商工観光課
8	美術館について	市長の美術館構想の場所として箱根山はどうか。	検討の参考にさせていただきます。		
9	企業誘致について	少子高齢化の対策として働く場所を作る必要があるが、企業誘致等は検討しているのか。	積極的に進めてまいりたいと思います。		